

インクルーシブ保育のフロントランナー どんこ会グループ 2026年度春、保育×児発 完全併設のインクルーシブ保育園を5園新たに開園 ～大阪府、栃木県に初進出～

どんこ会グループ（本社：東京都渋谷区）は2026年春、大阪府、栃木県、東京都、福岡県に認可保育園に児童発達支援事業所を完全併設したインクルーシブ保育園を5園、新たに開設することを発表いたします。



一つ屋根の下で全ての子どもが共に生活するどんこ会の施設（イメージ図）

どんこ会グループ 初の大阪での展開

インクルーシブ型

（仮称）道明寺どんこ保育園×発達支援つむぎ 道明寺ルーム（大阪府藤井寺市）

（仮称）東住吉どんこ保育園×発達支援つむぎ 東住吉ルーム（大阪府大阪市東住吉区）

どんこ会グループとして初となる大阪府でのどんこ保育園を同時に2園展開することになりました。（仮称）道明寺どんこ保育園×発達支援つむぎ 道明寺ルームは、世界文化遺産に登録された「百舌鳥・古市古墳群」のエリア内に位置します。（仮称）東住吉どんこ保育園×発達支援つむぎ 東住吉ルームは、大阪市内最大の公園も有する東住吉区に開園します。大阪府でも障害の有無にかかわらず全ての子どもたちに「にんげん力」を育むどんここのインクルーシブ保育を実践します。

どんこ会グループ 初の栃木での展開

インクルーシブ型

（仮称）さくらどんこ保育園×発達支援つむぎ さくらルーム（栃木県さくら市）

どんこ会グループとして関東地方で唯一展開のなかった栃木県に初進出となります。「桜、温泉、自然豊かな里山が調和する」さくら市の環境を生かした、どんこ会グループらしい自然保育を実践できることを期待しています。

駅前型

新築分譲マンション内

インクルーシブ型

（仮称）メリー★ポピンズ 浮間舟渡ルーム×発達支援つむぎ 浮間舟渡ルーム（東京都板橋区）

2025年度に板橋区に開園したメリー★ポピンズ 大山ルーム同様、阪急阪神不動産株式会社が手掛ける新築分譲マンション「ジオ」シリーズ内で展開するインクルーシブ施設となります。JR 埼京線「浮間舟渡」駅から徒歩5分の好立地。地域の子育てを通じて街づくりにおける新たな価値を創出するパートナーとして、インクルーシブな街づくりに貢献します。

民営化

インクルーシブ型

（仮称）小郡どろんこ保育園×発達支援つむぎ 小郡ルーム（福岡県小郡市）

どろんこ会グループとして福岡県内 4 園目の開園となります。小郡市は福岡市中心部と久留米市へのアクセスがよく、住宅開発が進んでいます。また、市を挙げてインクルーシブ保育を推進していることも特徴です。どろんこ会グループと小郡市は官民一体となり、インクルーシブ保育に取り組み、共生社会の土台を作ります。

どろんこ会グループが実践する「完全併設」での「インクルーシブ保育」とは



どろんこ会グループは常々、ただ施設が隣り合っているだけ、玄関もスタッフの事務所も別、子どもたちは週に1度、月に1度の交流のみといった、「形だけ」の併設は意味がないと考えてきました。保育園と発達支援の部屋を仕切る壁も取り払い、園庭内も双方を分けるフェンスなどもなく、全てをシェアし、障害の有無にかかわらず混ざり合って生活する。そして、双方のスタッフが保育園に通うも児童発達支援に通うも保育・支援することが「完全併設」だと考えています。

どろんこ会グループでは、障害の有無にかかわらず全ての子どもたちに「生きる力」を育みます。障害のある子こそ、ものの取り合いやけんかなどのトラブルをたくさん経験することで、感情のコントロールや他者との協働を身につけていく必要があると考え、異年齢保育・インクルーシブ保育の中で、一つでも多くの直接体験と、成功と失敗を経験できるような環境づくりを心掛けています。

どろんこ会グループについて

【グループ内法人】

社会福祉法人どろんこ会、株式会社日本福祉総合研究所（理事長・代表取締役 安永愛香）

株式会社ゴーエスト、株式会社南魚沼生産組合、株式会社Doronko Agri（代表取締役 高堀雄一郎）

【事業内容】

認可保育園、認証保育所、事業所内・院内保育所、学童保育室、地域子育て支援センター、児童発達支援センター、児童発達支援事業所、放課後等デイサービス、就労継続支援B型事業所などを運営。

【理念】

「にんげん力。育てます。」「にんげん力」を身につけるために必要な遊び・野外体験を提案実践し、“自分で考え、行動する思考”を育み、若者が「0を1に変える力」で課題や困難に向き合うたくましい未来を創ります。

【施設数】 約180施設

【職員数】 約2600人

【利用者数】 約10000人（以上、2025年3月時点）

【本件に関するお問い合わせ先】

どろんこ会グループ（東京都渋谷区渋谷 1-2-5 MFPR 渋谷ビル 13F）

広報部 松本 TEL：03-5766-8059 Email：koho@doronko.jp